

要介護認定 訪問調査票記入要領

1 共通事項

- (1) 訪問調査票は、3枚で1セットとなります。
- (2) 訪問調査票（特記事項）は、2枚で1セットとなります。
- (3) ボールペンで記入してください。
- (4) チェックは、枠内に「レ」を記入してください。
- (5) 数字は、下記例を参考に記入してください。

数字とチェックのサンプル

レ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 調査実施者

- (1) 実施日は、申請依頼日もしくは申請依頼日以降であることを確認してください。
- (2) 調査員コードは、**記入しないでください。**

調査実施者									
実施日	令和		年		月		日		
調査員									氏名
									所属機関

3 現在受けているサービス

- (1) 【家族状況】の選択にあたっては、在宅の場合に家族と同居することになるか否かの観点で選択してください。→施設入所等であっても在宅の場合を想定して選択する。
- (2) 【現在状況】の施設種別のうち、どれか1つを選択し項目番号を枠に記入してください。
※項目番号で一行の番号は、次の例のとおり記入して下さい。(例) 01：居宅を選択する場合「01」と数字の前に0を入れること。「1」と記入した場合読み取りの際エラーが発生するため。
- (3) 居宅の場合は、調査を実施した月のサービス利用状況を、全て右詰で記入してください。

4 基本調査

- (1) 該当する項目の枠内にチェック（枠内に「レ」）をしてください。
- (2) 回答合計は、チェックの数を記入して頂き、チェックがない場合は、0を記入してください。
- (3) 誤ってチェックをした場合は、下記のように訂正してください。

基本調査

麻痺・拘縮は「有」の場合は合計欄にチェックした数を記入。「無」の場合は「0」を記入。

第1群 身体機能・起居動作

1-1 麻痺 (複数回答可)	回答 合計	2	<input type="checkbox"/> 左上肢	<input checked="" type="checkbox"/> 右上肢	<input checked="" type="checkbox"/> 左下肢	<input type="checkbox"/> 右下肢	<input type="checkbox"/> その他	
1-2 拘縮 (複数回答可)	回答 合計	0	<input type="checkbox"/> 肩関節	<input type="checkbox"/> 股関節	<input type="checkbox"/> 膝関節	<input type="checkbox"/> その他		
1-3 寝返り	<input checked="" type="checkbox"/> できる	<input type="checkbox"/> つかまれば可	<input checked="" type="checkbox"/> できない	1-5 座位保持	<input type="checkbox"/> できる	<input type="checkbox"/> 自分で支えれば可	<input type="checkbox"/> 支えが必要	<input type="checkbox"/> できない
1-4 起き上がり	<input type="checkbox"/> できる	<input type="checkbox"/> つかまれば可	<input type="checkbox"/> できない	1-6 両足立位	<input type="checkbox"/> できる	<input type="checkbox"/> 支えが必要	<input type="checkbox"/> できない	

5 特記事項

特記事項は個人が特定できないようにしていただき、出来るだけその方の状態像が浮かぶように詳しく記入し、2枚におさめてください。

また、日常生活自立度に関連する項目については、必ず特記事項を記入してください。

6 様式のダウンロード

特記事項をパソコンで作成される方は、介護保険課ホームページからダウンロードしてください。

申請・届出・証明書 > 主治医意見書・認定調査票（特記事項）について

<https://www.city.miki.lg.jp/site/sinseisyo/11287.html>